

『三社のWa』

3社合同 情報誌

モス物流プランニング株式会社

北海道共販運輸株式会社

株式会社 K2JAPAN

『和』 and 『輪』 を考える

～ 第4号 ～

2023.8.1

8月といえば、「お盆」を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。祝日ではないものの一般的に8月15日前後のお盆時期は、帰省シーズンともなります。

また、この時期の人気のあるレジャーといえば海水浴・キャンプ。その時に良く食べられるのがスイカ。

夏の風物詩とも言えますが、いろいろな種類があります。特に高級スイカとして有名なのが、黒くツヤのある

「でんすけすいか」ですね。

名前の由来は当時テレビで人気だった浅草の喜劇俳優・大宮敏充が演じたキャラクター「大宮デン助」の「ハゲづら」の頭と、水田の転作が始まる時代でもあり、「田を助ける(田助)」の二つの由来がある。

暑い夏真っ盛りの8月ですが、暦の上では秋へと向かっていきます。

2023年～三社の知恵と汗で

これからの新時代を共に成長して行きましょう！

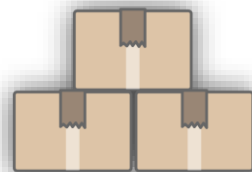
北海道共販運輸で**遵守**している

誤配防止 10ヶ条

私たち共販運輸ではミス防止の為マニュアルを遵守しています。

第一条 荷積み時、通箱の配置は極力同じにすること。

いつもと違う配置はミスにつながる。自分の作業しやすい環境を作ることでのミスの防止を。
営業所での荷積みで悪天候の影響を受けるときはそれに対応したパターンを用意しておく。



第二条 小物、中物の仕分けは先に分けた物のラベルと照合し、整理しながら通箱にいれる。

通箱内に先に仕分けた部品と新たに仕分ける部品を入れる際には互いの背番を必ず照合し確認をする。
また通箱には整理しながら隙間の開かないように詰め、ラベルを見やすいように上向きに。

第三条 ラベルは背番号、個数の欄を確認すること。お客様名は補助的なものとする。

すべての配送先は背番号で決まる。コースの背番はすべて暗記しておくことでミスは減らせる。
個数にも細心の注意を。タイヤ、オイル、フィルターなど複数個出るものに注意。

第四条 ラベルは必ず呼称で確認し、正面から読むこと。

ラベルは目で見るだけでは十分ではない。小さな声でいいので必ず「読む」事、それによって部品の記憶が鮮明に残る。
背番の06-09や01-10などは逆さから読むと間違えやすい。逆からは決して読まないこと。

第五条 仕分け終わった通箱、モールケースは目視はもちろん逆さにしたり内側を手で触って確認する事。

通箱の側面など以外に落とし穴は多い。仕分け後、配送後、中身を降ろした後も油断しない事。
降ろし終わった後は必ず通箱、モールケースをチェックする習慣をつける。

第六条 出発前には最終チェックを。

プラットから出発する前に外装、中物、小物、棚の小物、カーゴ、ドラム、すべての項目を指差し確認。
輪留めを外す際には、車両の周りに積み残しが無いか確認すること。



第七条 配送時通箱から部品を出すとき外装類は荷台から降ろす際にラベルをチェックする

一点一点確実にラベルを読みながら通箱から出し、販売店に納品すること。
近くに販売店の人がいても慌てず、急ぎの部品があるときはその部品の確認、撮影をし速やかに引き渡すようにする。

第八条 配送の写真を撮るときはラベルを読めるように写し、それとは別に降ろした部品全体を写すこと。

後に、確認作業で必要になるにはラベルの背番と品番、個数。この項目は確実に撮影すること。
最後に荷卸状況を確認できる、全体を写した写真を撮ること。

第九条 撮影後に、ラベルの背番のみを連続して読み上げ、他の背番が混ざっていないか確認すること。

背番のみを連続して読むと途中で違った番号があると発見しやすい。その際、必ず指差しと呼称もあわせて作業に当たること。

第十条 各販売店から出発前には荷台の荷物の再確認を。

荷卸後は必ず荷台内を目視と指差しで確認すること。必要に応じては荷台内に乗り込み確認作業をすること。
やむを得ず、小物と外装を離れて積んでいるときは降ろし忘れに特に注意する。
外装品の陰や、荷台の内壁に張り付いたステッカーなどにも注意する。



K2千歳オフィス発! 「ちとせの夏まつり」

♪君がいた夏は～ 遠い夢の中～

の歌い出しで始まる、おなじみの曲「夏祭り」

今年はコロナも一段落し、何年かぶりの本格開催となる夏祭りも多いことでしょう。

我が街千歳も、四年ぶりのフル開催となる「スカイ・ビアYOSAKOI祭」を皮切りに、

毎週、どこかの町内会、どこかの商店街で夏祭りが開催されます。

この時期、千歳市民お待ちかねの小冊子が全戸配布されます。

「千歳市民夏まつり」と書かれたそれには、千歳市内で行われる祭り

のスケジュールが網羅されており、小冊子片手に酔いどれたちが、

祭りから祭りへと梯子して、景気よく盛り上がっているさまをよく見かけます。

航空自衛隊の航空祭、陸上自衛隊の盆踊り大会など、自衛隊の街・千歳ならではの

祭りもあり、9月1日から行われる千歳神社祭りまで、千歳の暑い夏は続きます!

情報提供:K2藤本MG

「久蔵庵」

国道36号の旧道、島松沢。

遥か昔、かのクラーク博士が名言を遺した場所であり、寒冷地稲作の父、中山久蔵の記念碑がある、旧島松駅逓所。その向かいに、石蔵をリフォームして営業している、その名も「久蔵庵」というおそば屋さんがあります。

ご夫婦二人で切り盛りしている小さなお店。

メニューは一種類のみ。

粗挽き、二八の二種類のそばと、温・冷二つのつゆ、箸休め、デザートが、一つのお盆にのって提供されます。

粗挽きのそばは、なかなかお目にかかれない逸品。

そば本来の味わいを存分に楽しめます。

二八そばは、のどごしがよくしっかりとコシがある食べ応え。

温・冷、それぞれのつゆで楽しめるのも、とても贅沢な感じがします。

気さくなご夫婦と、レトロチックでいい雰囲気店内。そして美味しいそば。

リピート必至のお店です!

情報提供:K2藤本MG



スーパーポジティブ

(笑)

毎日、歩いて通勤しています。

同じ時間帯に同じコースを歩くと

決まって、同じ人とすれ違います

それで、お互い顔見知りとなって、どちらからともなく

「おはようございます」と挨拶が・・・良い一日の始まりですー

気持ちが良いですねーそして時候の挨拶が

「おはようございます、今日も暑いですねー」

これで終わると(ネガティブ)だけが

この後に、「この暑さだと、今年の農作物は楽しみですですねー」(ポジティブ)

今日も、「おはようございます、今日は蒸しますねー」

そしてその後に、「少しの風でも涼しさを感じますねー」

この間も、「おはようございます、あらぁ今日は遅いですねー」

「ちょっと寝坊しました、お陰様でしっかり寝たので今日は体軽いですー」

(本当は体重いのに) それで体は勘違いして、(そっかぁー今日の俺は軽いのかぁー)

人は、その言葉次第でコントロールされてしまいます

よーし今日の俺は、絶好調、絶好調

やっぱり人生は、明るく生きないとー

一生は一生なんだと、二生はないんだと、ある本に書いてありました

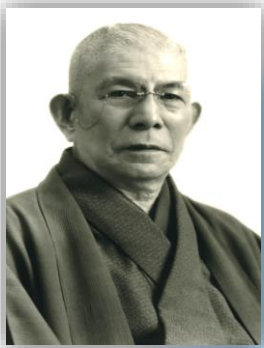
「ポジティブ」「ポジティブ」「ポジティブ」

「怒らない」「怒らない」(笑)(笑)(笑)(笑)(笑)



大谷翔平が高校時代から熟読していた本とは？

花巻高校時代の恩師・佐々木洋監督から勧められて熟読したという本 『**運命を拓く**』



著者は昭和期の思想家
中村天風（1876～1968年）

怒らず、怖れず、悲しまず、正直、親切、愉快に生きよ！
読む程に生きる力が漲る、哲人天風感動の教え。
幾百万の人々を生き生きと活かした『**積極的人生**』のすすめ
物事を悲観的に考えたりせず、つねに前向きでいることが幸福と成功への道である、と中村天風は教えています。

大谷が花巻東高校時代に書いた
目標達成シートというものがある。



「**プラス思考**」・「**頭は冷静に心は熱く**」・「**一喜一憂しない**」と書いた言葉に、先ほどの天風哲学が見て取れる。
大谷が「**無理だ**」「**できない**」などと弱音を吐かないのは、天風の言葉があったからである。

働くとは

働くとは何かを考えてもわからない

働きながら感じとればいい

働くうちに自分の限界を知り

乗り越える強さを身につけ

新たな自分に出会う

出会いによって人生が変わり

自分のためではなく

誰かのために頑張ることで

自分以上の力を発揮できる

面倒と思うような仕事に可能性があり

誰もやりたがらない仕事に価値がある

仕事をするたびに次の仕事生まれ

働き続けることで成長する

